

東京鰐陵

発行 ● 東京鰐陵会
 発行所 ● 東京都目黒区中目黒5-2-9
 目黒工場協会発行
 FAX (03) 3476-0556
 編集 ● 東京鰐陵編集委員会

「あいさつ」

東京鰐陵会会長



高橋 良(15回生)

東京鰐陵会の会員の皆様には、各分野で御活躍の程を御慶び申し上げます。この度、逝去された生江会長(7回生)の後をうけて、第11回総会で会長に推挙されました。故人になられた扇谷さん(3回生)から生前、高校1回生が退席になる頃であり、世代交代して高等学校卒業生から、会長を出すべきではないか、と御意見をいただきました。同様の意を表したのですが、後輩諸兄から一期だけで良いから賢きに会長をやって欲しいという要望があり、先輩の方々からも、後輩の希望を飲んでやれと言われ、実際の金の運営は、22回生の吉田悦雄君(高校2回生)を中心に30回生(高校10回生)以降の方が主となってくださるということなので、止むを得ず会長を引き受けることになりました。会員諸兄の絶大な御協力をお願い申し上げます。

石巻を愛し、鰐陵を愛した生江さんの御遺志を継承し、東京鰐陵会のために微力を尽くしたいと思っております。会員諸兄に対しても東京鰐陵会のあり方に対し御意見を頂くと共に運営に御参加願いたいと思っております。

青春の日に石中、石高に学んだという絆が鰐陵会であり、人生、苦難に遭遇した時の憩いの場とも思っています。その意味からも会報「東京鰐陵」を有効に活用し、故々会員の親睦を深めて

いただきたいと思っております。最後にになりましたが、会員諸兄の益々の御発展を祈念し御挨拶いたします。

東京鰐陵会便り

東京鰐陵会事務局
 吉田 悦雄(22回生)

昨夏は記録的な日照り続きでありましたが、皆様にはご健勝で各分野でご活躍のこととお慶び申し上げます。

「東京鰐陵」第5号を無事発刊することができました。ご協力をいただいた各位に対して、厚く御礼申し上げます。

東京鰐陵会におきましては、一昨年11月14日、第11回総会を青山会館において開催しました。鰐陵同窓会会長佐藤信男氏(17回)ほか副会長・事務局員、母校校長岡崎先生及び恩師引地元校長、母校70周年記念行事委員長山形又右衛門氏(2回)、本会会長故生江義男氏(7回)令婦人種子氏及びご家族のご臨席をいただき、会員119名の参加のもと開催されました。

本総会は、特に会長のご逝去に対する弔意を表す感動的な会となりましたこと、ご報告いたします。

会報「白沢純会長代行(10回)の挨拶に始まり、菅野寿理事(15回)の議長選出のもと、平成元年・平成3年度の行事報告、決算報告(別掲)が高橋良事務局長(15回)よりなされた後、会長逝去に伴う役員改選に入り、満場一致で新会長に高橋良氏が選出されました。新役員は

- | | |
|------|--------------|
| 会長 | 高橋 良(15回) |
| 副会長 | 千葉ひろし(17回) |
| | 後藤芳隆(20回) |
| | 菅野七三郎(21回) |
| 事務局員 | 吉田悦雄(22回) |
| | 次長 渡辺邦夫(24回) |
| | 三宅 哲(27回) |
| | 阿部典明(31回) |
| 参事 | 高沢 裕(1回) |
| | 山田 明(2回) |
| | 扇谷正道(3回) |
| | 吉田 稔(8回) |
| | 白沢 純(10回) |

平成3年11月16日

第11回総会収支報告

参加者	会員 119名	来賓 8名
1. 収入		
①会費収入	※12,000×119名	1,428,000
②税債収入		292,000
③その他収入		6,000
小計		1,726,000
2. 支出		
①宴会費		908,530
②パンケット代		154,500
③カメラマン謝礼		20,000
④未買車代	※5,000×6名	30,000
小計		1,113,030
3. 取入-支出(1-2)		計 612,970

演劇・舞踊・テレビ・余興

藤浪小道具株式会社

装飾・催事の総合企画・制作

株式会社 藤浪アート・センター

本社 〒111 東京都台東区浅草6-2-6 TEL03(3874)5171(代表) FAX03(3874)4807
 越谷営業所 〒343 埼玉県越谷市蒲生2-11 TEL0489(88)0721(代表) FAX0489(88)0842

代表取締役 白沢 純(旧姓石母田) 第十回生

平成3年11月14日

本会の会計状況は次のとおりでありますので、報告いたします。

東京鰐陵会・会長代行 吉田 稔
東京鰐陵会・事務局長 高橋 良

貸借対照表(平成3年10月31日現在)

Table with 4 columns: 科目, 資産, 負債, 損益. Rows include 現金, 預金, 借入金, etc.

損益計算書(平成1年9月1日-平成3年10月31日)

Table with 4 columns: 科目, 損失, 収益, 繰越. Rows include 収入, 支出, 雑収入, etc.

鰐陵同窓会本部 事務局だより

鰐陵同窓会事務局長 松本 仁(21期生)



最後に、東京鰐陵会の会員数は、約1,500名にも達するようになり... 折柄、無駄な費用を省くため、住所の移動がありましたら、ぜひぜひ事務局までご一方ください... 宛先は、〒東京都目黒区中目黒5-2-19 目黒工場協会 貸付またはFAX 03-3476-0555です。



近況、現況報告をお願いいたします。文武道を標榜するが鰐陵生現役生は、正直言って文の方はますますですが、武の方、昨年(平成2年)はいささか低迷状態でありました。かろうじて、

重量挙げの前田孝史君(3年生)が、インターハイ出場で宮崎県に赴いた位、かえって定時制諸君のハッスルが目につきまして、軟式野球部がV3で、神宮大会に3年連続出場を進めました。しかし、昨秋より始まった新入大会では、1・2年生のまとまりが顕著で、硬式野球部が石巻地区予選では5戦全勝で9月20日から開かれた宮城県大会に石巻地区第1位で出場しました。水泳部も地区総合優勝、他

が各地で開かれました。1月、2月の女川・雄勝支部は勿論のこと、4年ぶりに佐藤信男同窓会長と参加した6月の関西鰐陵会(西明石市舞子ビラ会場)では40余名、滝谷支部・河南支部とつづき、夏8月9日(日)の本部鰐陵同窓会総会(石巻グラウンドホテル)では、当番学年37回生諸君のものすごい熱気と団結で600名にのびやかなるとする大集会になりました。8月28日仙台鰐陵会(仙台ホテルプラザ)では、これまた当番学年41回生が、石巻市の新市長菅原廉平氏も同席で応援にかけつけるなど素晴らしい盛り上がりでした。詳しくは鰐陵同窓会報35号に例年の如く掲載いたします。(尚、今回から復刊の〇〇号の復刊の文字をとることにしました。)

私が新米教師として石高に赴任したのは、38年前の1954年4月でした。それから5年間勤務しました。初めて石高を訪れて心に残ったのは玄關橋に立っている石碑、自ら進運を闊拓すべし、でした。この精神は私の心の支えとなり、全鰐陵会の隆盛の基盤となっているものと信じます。風光明媚な自然に恵まれた理想的な教育環境は本邦随一といえるでしょう。



恩師からの便り 日和山の思い出

島田都夫 (旧姓小出)

菅野総合病院

東武中央病院

附属 人工腎臓透析センター



参議院議員 菅野 寿 (15回生) 学校法人 日本大学 医学部 同窓会 理事

菅野 寿 (15回生)

〒351 埼玉県和光市本町28

☎(0484)64-5111 (大代表)

からだと感謝しております。このような平和な時代でしたが非常に残念だったことは、度重なる不審火によって校舎の一部が焼けたことです。

わすか5年の在職期間でしたが、約40年の教員生活の中で初任の地といふこともあって、当時のことが鮮明に思い出されて来ます。その後、卒業生諸君と会う機会があり、皆さんの各界でのご活躍を見聞きして、頼もしく或いは羨ましく思っています。私は今でも大学生や高校生を相手に、生涯スポーツを指導し、自らも実践しております。

大きな偉業を偲んで

鰐陵同窓会会長 佐藤 信男(前副主)



6月11日午前1時半頃の深夜、新聞社の電話で扇谷正彦氏の逝去を知らされ愕然とした。頂上5日後の関西鰐陵会総会に事務局長の松本先生と参加することになっており日程が詰っていたので、夜明けとともに各方面に連絡をとり、初代会長山形又衛門先輩に願って急遽申意を表すため上京していただいた。

4月19日、生江義男先生の一周年の追悼式に参列したばかりにあいづく在京著名先輩の訃報は地元石巻の同窓生にも大きな衝撃であった。「東京鰐陵」(平成3年10月)に、偉大なるロマンスと、と題し生江先生を

のばれて追悼文を語るされておづか半年後の世界は痛恨の極みである。扇谷先輩とは、東京鰐陵会等で度々お会いして挨拶をかわず程度で特に縁を交えての対話の機会はなく、先輩の著書をはじめ、講演新聞等の多くを通じて、本当に身近な存在であった。本欄にある数々の名著は先生私の在右の銘として多くのことを教えてくれるであろう。母校石巻の図書館に寄贈されてある多くのご著作は、今誌鰐陵への寄稿文とともに今後幾多の後輩に読まれ、そして鰐陵の学舎で語りつがれ、その生前の偉業は後輩の道標となり、先達の不滅の教訓として生かされていくことであろう。

25年程前生江先生と末石先生と折、北上川畔の千葉甚旅館での酒席で「花の17回生」と書々17回生をオケテアゲられて即興の踊りをされた姿が思い出されます。千古の北上の流れは変わらないが、石巻名物の木造3階建ての千葉甚旅館すてなく、今又生江先生についで扇谷先輩を亡くしたことはうたた寂寥一入るものがあつた、大きな足跡を偲びご冥福をお祈りいたします。

扇谷先輩の教え

千葉ひろし(同窓)



高名な大先輩扇谷正彦さんに二教導を頂くようになったのは二長女の結子さんが桐朋学園に転校された時からである。今から四十余年も昔のことである。その後、結子さんのお子さんも桐朋にはいったので、ずっと扇谷さんとのご縁が続いた。

扇谷さんは、後輩の生江義男先生をこのほかかわいがり、桐朋の学校づくりに貴重な助言をなされた。作文賞の設置や、楳園子女の受入れなど、扇谷さんのお話しで生まれたものであつた。大先輩扇谷さんに対する生江先生の態度は、石中時代の下級生そのものであつた。おふたりのやりとりがそれがよくあらわれていて、はげましかつた。

しかし扇谷さんは、ことと次第によつてはともまげしい大先輩であつた。叱声も飛んだことが何回かあつた。前記の作文賞設置の時、私達が放つたらかしにしていた時、扇谷さんの雷が落ちた。たまたま生江先生が出張中で、代つて私がひどく叱られてきた。だんだんきげなくなつて来て涙があつた。意気消沈して家へ帰つたところ、家内がこういつた。

「先程、扇谷さんからお電話があつた。今日はかなりきげしく叱つたが、いずれわかってくれると思う。がっかりして居ると思うが、あなたか迎えて欲しい。思はず胸があつくなつてきた。先輩とはかくあるべきものか。ひとつの教訓であつた。扇谷さんの訃報を出張先の新聞で知り、帰京して早速国分寺のお宅に参上した。結子さんがお宿のふたをあけてくれた。おだやかな扇谷さんのお顔がそこにあつた。生涯をマスコミ級線で開いた。それは戦士のきびしいお顔ではなかつた。

本田先生に柳田国男賞
「柳田国男賞」の愛称で親しまれてきた本田安次先生が、このほど柳田国男賞を受賞なさりました。先生の益々の活躍をお祈りいたします。

扇谷さんの思い出
飯坂正弘(同窓)



私が初めて扇谷さんにお会いしたのは、高3の冬だった。ある青英団体の奨学会を受けるための面接の場に、扇谷さんは座つておられた。「ほう、石巻か、じゃ、僕の先輩になるわけだな」「はい。しかも出身も磯町(剛谷さんが通谷で私が小牛田)です」「へえ。で、最近、石巻のほうはどうかね」「うーん。はつきり言つて、た んです」

予約、受け付けます
『生江義男先生追悼文集』
故生江義男氏(前東京鰐陵会会長、桐朋学園理事長)の追悼文集が刊行される。氏は母校旧制石巻中学校の教師だった。また桐朋学園の今日を築いた立役者でもある。加えて、教育実践家として破格の人脈の持ち主でもあつた。それらの偉業を示す50000円(送料込)の文集ですがごとく、文集の執筆陣はまさに多士済々、読者会会員も大勢名を揃えている。
希望者は官製葉書に住所、氏名、電話番号、希望冊数を明記

育英会の入学記念パーティーの席で、私は再び扇谷さんにお会いすることが出来た。「やあ、よかつたよかつた。心配してたんだよ」「は？ 私は扇谷さんの心配が何のことか分からなかつた。「いや、君がね、大学に無事合格するかどうかだよ。現役で大学に入学しなければ給付資格を失うため」

「……」私は返す言葉がなかつた。石高出身の奨学生が後にも先にも私一人なので、審査員の一人として気が気でなかつたのかもしれない。

その青英団体について少し宣伝をさせて置くと、現在月額5万(修士八万、博士十萬)の給付(返済義務なし)の他に夏の研修(農場実習)、冬のスキー等の交流の場があります。鰐陵諸先輩のご子息で、大学進学や大学院進学を目指しておられる方がいらつしやいましたら、ぜひご応募下さいと思います。

東京都調布市若葉町1-41-1
桐朋教育研究所発行
平成5年2月20日
〒182
代表取締役 菅野七三郎(同窓)

東京都日野区青葉台一ノ六ノ三九青葉台パークハイウエイ一階
電話(03)3300-2111

本と雑誌

株式会社 初宝堂

代表取締役 菅野七三郎(同窓)

生江義男著	学園歳時記	¥1,500
けっぱり先生 朝のおはなし集		
生江義男著	飛天のうた	¥1,500
	桐朋教育 23号	¥1,300
(内容)緊急グラビア特集 生江先生を悼む 半世紀の証言 桐朋の来し方		

ご注文は、書籍代金および送料300円の現金書留か郵便為替によって、下記宛お申し込みください。

桐朋教育研究所
東京都調布市若葉町1-41-1 TEL.(03)3300-2111

本と雑誌

株式会社 初宝堂

代表取締役 菅野七三郎(同窓)

東京都日野区青葉台一ノ六ノ三九青葉台パークハイウエイ一階
電話(03)3300-2111

愛する故郷・石巻を思う



〔出席者〕

- 菅野七三郎 (岩田生)
- 吉田 悦雄 (岩田生)
- 松川 健 (岩田生)
- 三浦 周治 (岩田生)
- 進行・三宅 哲 (岩田生)

魅力的な町・石巻とは？ 気になる閉鎖的な発想

三宅 今日には故郷・石巻に何かと意見を免している皆さんにお集りいただき、新年号にふさわしく故郷への思いを大いに暮らせ、魅力ある町づくりへの提言、愛するが故の苦言も交えて思惟



のないお話を伺いたいと思います。まず菅野先輩から、菅野 3年ほど前に石巻市役所の経済課から電話があつて「石巻を考ふる会」を発足させたので東京鰯陵会からも讀者、著

ふるさととは遠きにありて思ふもの、とある詩人が詩うように、わが東京鰯陵会員に共通する気持ちは、縁あって生まれ、育まれてきた有難き故郷である。感謝と同時に誇らしく胸を張って喧伝できる地であつて欲しい。そのためには愛すればこそその苦言を呈し、徹を飛ばすことも、またむべなる故である。魅力ある町づくりヘリーディングシップをとるべき立場と使命感に燃えて今立ち上がる時期を得た鰯陵会員の胸の見せ所ではないのか、出席者の熱き思いは議論風発、延々3時間余にも亘つた。

名人をひっぱり出してもらいたい、といった旨の話があつたんです。数回その後も電話があつたんですが、どうも石巻園としての熱心、社説を呑むのはいい、もうちょっと広域で考えたい。僕は浦谷の出身だから、それも石巻園という思いが十分あるのに疎外された感で同調できなかつたんです。それも一時的な機関としてのものなのかどうかといった疑問もあつたんですね。発足させる以上は継続してやらないと効果は全く期待できませんからね。

三宅 三浦君は都市工学の専門家で、以前「北上川博物館構想」を企画立案し、流城12か所に

つまり岩手県の源流から石巻の河口まで博物館を造りラリー見学できるという画期的なアイデアで話題になりましたね。三浦 鰯陵の僕の同郷生の實際君が、このたび石巻市長に当選したので大いに活性化および魅力ある町づくりに期待しているんです。宮城県の本間知事とは親交もあるものですから、県の地域活性化委員会を発足させ委員に指名されて都市づくりの建築ハード部門を担当しています。今度、石巻園が地方中核都市として国の方から指定された宮城県では唯一の市になつたんですよ。合併がむすかしくなつてきた昨年、近隣にある小さな町や村を連動して一つの都市としてしまおうという政府の方針のお眼鏡におあつたんです。全国で17の市が決まるそうです。

東北ブロックでいくつ決まるのかはまだ分かりませんが、八戸、酒田なども候補に上がっているらしいです。吉田 なにしろ石巻市は昨年初めて人口が減つたそうですからね。選ばれてよかったですね。外れたら古川に一気に差をつけられるところだったでしょうから。

松川 喜ばしい話で結構なことですが、道路はなっていないです。年一回、夏休みをとりつつも道路標識もはっきり明示されていないし不親切なわたりないですよ。今の一番に交通網の整備をしなきゃ取り残され、どどんと僻地化していくでしょうね。昔、田園だった石巻駅裏の新道路が出来、イトヨーカ堂園にはスーパーはじめドライバーには便利な店がある。行きはいいのだけど、帰りは一方通行のためスナリ戻れない。大回りの迂回でしか帰れない。こんな馬鹿ことがありませんか。

三宅 よそからの車はみな、石巻に近づかないで近い所をすり抜けて行ってしまふ。これでは人も物も入ってこない。つまり文化的にも過疎になつてしまふ。松川 もっと外部からの人間を意欲して、いかにカネを落とさせるかを考えなきゃダメですよ。住んでる地元民さえ分かっていけばいいなんていう考えは全部捨ててしまわないと発展はしませんよ。初めて訪れた人に分かりやすい道というのは地元の人にも分かりやすいんですよ。道路だけじゃなく、鉄道だって石巻駅が改装されて見た目には綺麗になつたけど奥行きもない薄っぺらな昔の2つの駅のままの石巻の駅前商店街は余りにも寂しいね。

菅野 そういった意味でも同期生の菅原市長には、もっと外部の意見を聞き企業誘致もどんとやらなきゃダメだとアドバイスはさせないと。目覚めて活性化させないと。菅野 長浜の漁港、ひばり野の工業港をつくつたのも将来の石巻の発展をいりりパーセント考えて着手したのではなく、どうも地元の人たちの利害関係優先で作つたような感じがする。三浦 ボテンシャル(潜在能力)はあつたんです。設備投資でもと選定されるべきはずだったんです。その辺をもっとキチンと捉えていたのが疑問の残るところです。いずれにしても地元優先は結構だけれど、もっとオープンにしないと痛い痛い腹

もさくられることになりかねないから。地元の一部の人もさくらね。三宅 よそからの車はみな、石巻に近づかないで近い所をすり抜けて行ってしまふ。これでは人も物も入ってこない。つまり文化的にも過疎になつてしまふ。松川 もっと外部からの人間を意欲して、いかにカネを落とさせるかを考えなきゃダメですよ。住んでる地元民さえ分かっていけばいいなんていう考えは全部捨ててしまわないと発展はしませんよ。初めて訪れた人に分かりやすい道というのは地元の人にも分かりやすいんですよ。道路だけじゃなく、鉄道だって石巻駅が改装されて見た目には綺麗になつたけど奥行きもない薄っぺらな昔の2つの駅のままの石巻の駅前商店街は余りにも寂しいね。

三宅 よそからの車はみな、石巻に近づかないで近い所をすり抜けて行ってしまふ。これでは人も物も入ってこない。つまり文化的にも過疎になつてしまふ。松川 もっと外部からの人間を意欲して、いかにカネを落とさせるかを考えなきゃダメですよ。住んでる地元民さえ分かっていけばいいなんていう考えは全部捨ててしまわないと発展はしませんよ。初めて訪れた人に分かりやすい道というのは地元の人にも分かりやすいんですよ。道路だけじゃなく、鉄道だって石巻駅が改装されて見た目には綺麗になつたけど奥行きもない薄っぺらな昔の2つの駅のままの石巻の駅前商店街は余りにも寂しいね。

吉田 つまり、美味しいところは全部、よそに持っていかれている。三浦 雄勝の現でダメなら、伊達の現。と命名して全国ネットにするとか、もっと直伝の方法を考えないとね。菅野 どうも自己満足の町という気がする。いつてみればそこそこ箱詰めなんです。食うに困らない海産物、山の幸みんな資源がそろっているんで、何も苦労して余計な仕事増やすことない。これが源泉なんです。松川 競争社会がなり立っていないんです。皆で力を合わせて、この町全体がどうすればよくなっていくのか。カネを外部から落とさせるには、こうしよう、ああしようという前向きな意見と実行がない。

菅野 そのためには、やっぱり諮問委員的な組織をつくり、とにかく話し合い継続させることです。僕は今、目黒区に任じている区長協会のメンバーとして区長懇談会のメンバーとなり4年以上にわたって顔を出しているんです。あれ交通戦争だ、公害だ騒音だ、3Kだと叩いては目黒区外へ工場を追い出し、住居街そのものに交戦させてしまった。ところが今晩になって工業の復興を唱えている。そして工業団地の話まで出るほどになつている。土地が高くてできるはずもなくも継続審議をつけている。その中から本社だけを目黒区内に置き工場だけを郊外へ移すという案が出て実現の可能性が高くなつてくるんです。中目黒駅前周辺改善構想というのも現実にあつて、東京工大、都立大といった目黒区内にある有力大学の都市工学専門の教授ら学者、識者らのメンバーで検討に入りますから

三浦 たしかに石巻の場合は外部からみて、どうか？という問いだけはあるけれども、1回だけで終り、聖だけ、表面だけといった感じに、それ以上前に進む積極性がない。これが残念ですね。もっと出すボロボロを出し尽くして、そこから本物をつくりあげていくアグレッションが欲しいですね。その境界りでは進歩はないですよ。松川 新幹線案どころか高速道路の話もない。石巻線は相変わらず車線のまま。45号線よりも鹿

三宅 よそからの車はみな、石巻に近づかないで近い所をすり抜けて行ってしまふ。これでは人も物も入ってこない。つまり文化的にも過疎になつてしまふ。松川 もっと外部からの人間を意欲して、いかにカネを落とさせるかを考えなきゃダメですよ。住んでる地元民さえ分かっていけばいいなんていう考えは全部捨ててしまわないと発展はしませんよ。初めて訪れた人に分かりやすい道というのは地元の人にも分かりやすいんですよ。道路だけじゃなく、鉄道だって石巻駅が改装されて見た目には綺麗になつたけど奥行きもない薄っぺらな昔の2つの駅のままの石巻の駅前商店街は余りにも寂しいね。

三宅 よそからの車はみな、石巻に近づかないで近い所をすり抜けて行ってしまふ。これでは人も物も入ってこない。つまり文化的にも過疎になつてしまふ。松川 もっと外部からの人間を意欲して、いかにカネを落とさせるかを考えなきゃダメですよ。住んでる地元民さえ分かっていけばいいなんていう考えは全部捨ててしまわないと発展はしませんよ。初めて訪れた人に分かりやすい道というのは地元の人にも分かりやすいんですよ。道路だけじゃなく、鉄道だって石巻駅が改装されて見た目には綺麗になつたけど奥行きもない薄っぺらな昔の2つの駅のままの石巻の駅前商店街は余りにも寂しいね。

三宅 よそからの車はみな、石巻に近づかないで近い所をすり抜けて行ってしまふ。これでは人も物も入ってこない。つまり文化的にも過疎になつてしまふ。松川 もっと外部からの人間を意欲して、いかにカネを落とさせるかを考えなきゃダメですよ。住んでる地元民さえ分かっていけばいいなんていう考えは全部捨ててしまわないと発展はしませんよ。初めて訪れた人に分かりやすい道というのは地元の人にも分かりやすいんですよ。道路だけじゃなく、鉄道だって石巻駅が改装されて見た目には綺麗になつたけど奥行きもない薄っぺらな昔の2つの駅のままの石巻の駅前商店街は余りにも寂しいね。

石巻のクラコが博多名物になる不思議 資源消費型の町からの脱却を

資源消費型の町からの脱却を

道の方が立派なんというヘンチコリンなことになってしま...

顔が見えない石巻

三宅 それにしても石巻は何を... しているんだらう、という疑問...



三宅 文化にこだわっていい... は、はっきりいって貧困そのも...

い。ノスタルジックはいいけど... ある面では一体、何をしていた...

「石中」は「赤中」？の鰻伝説

吉田 ところで石中、石高につ... いては鰻伝説として後話があ...



という絶対的な条件がそろって... いるからです。東北地区でも気...

豊富な資源の活用と徹底したトータルイメージづくりが必要

松川 それにしても全国いろんな... 名産品があるけど「石巻産」...

三浦 たしかに資源はいっぱい... あるんですからね。前の海では...

吉田 そう、余裕と自信と誇り... のなせる業だったんだらうね。

三宅 そう、余裕と自信と誇り... のなせる業だったんだらうね。

松川 裕福と自信と誇り... のなせる業だったんだらうね。

吉田 裕福と自信と誇り... のなせる業だったんだらうね。

三宅 そう、余裕と自信と誇り... のなせる業だったんだらうね。

Advertisement for Japanese Men's Tenants (日本メンテナンス) and Sanseiz (サンセツ) featuring a photo of a man and contact information for Nakamura Denki Kaisha.

Advertisement for Nakamura Denki Kaisha (中村潤商店) with address and phone number.

Advertisement for Tokyo Denki Kaisha (東京電気商事株式会社) with address and phone number.

スーパーマーケットにいったら、「ウチの近くの商品と似たようなものだね」という感想になっ...

寄稿文

石巻高校五代目校長 菅原松夫

菅原松夫

つと全国展開で売り出す品を求めて前面に押し出していく努力が欲しいですね。石巻だけで...

吉田 三陸地方の拠点となる意識と努力がほしい。三浦 ウチの事務所スタッフに石巻女子高出身者がいるんで...

総合も毎年多数の委員の委乗をいたたまぬ会場の設営に嬉しい悲鳴をあげている次第です。

外部に耳傾け百年の計を北上川、日和山、魚にこだわられ

い、狭い上にスペースも小さい。5分もたたないうちに全部見物が終わってしまう。ちやちやもの...

専修大でも財力流出日和山に風穴あけ中心に

面を石巻市役所も参考としていからですよ。みんな外へ出されてしまっ...

ぜなら加工に対して熱心でないからですよ。みんな外へ出されてしまっ...

この度機会を得まして東京鰯陵5に石巻商業高校京浜支部の近況についてお知らせしたいと...

同窓会京浜支部会則もあり、役員顧問、客員、支部長、支部長代行、会計監事、常任幹事、事務局長、事務局次長のメンバーで構成されています。

以上京浜支部の近況をお知らせしましたが、母校を愛しているが、母校を支えている柱は何といっても同窓生であり...

石巻の人たちは地元出身の東京人に対し「故郷を捨てた人間だ」という言動をする。功成り名を遂げた人たちをもっとうまく利用することがあれば...

三浦 問題は漁業関係だけじゃなく農業問題でもありまして。稲井の大畑あたりの農家が米の減反政策で、すっかり博愛の減反政策で、すっかり博愛の減反政策で、すっかり博愛の減反政策で...

三浦 一時は学生をみこんでアパートや下宿先など建築アームになったこともあったけど今や空き室だらけのひびびた状態らしいです。

三浦 文化施設の一環として今、石巻で進めていることとして、石巻で進めていることとして、石巻で進めていることとして...

米本漁業株式会社 代表取締役 米本鉄郎(44歳)



同窓生便り

あんなこと、こんなこと

米谷庸雄(前出)



今を去ること70年前の大正12年4月、母校が開校しました。思えば随分長い歳月を閲したものです。これまで諸兄の書かれたものを折に触れ拝見しましたが、いずれも校史を彩る貴重な資料だと思います。この度、編集委員から古い年代の思い出を書いてみてはとお願いを受けましたので、当時を語る人々が愈々減って行く昨今ですから昔を思い出してもらえればと、取り留めもなく、駄文を綴ることとしました。

私は浦谷ですが、浦谷から一番近い中学校は古川でした。近いにも拘らず交通不便で通学出来ないうちに、中学校へ進む人は殆んど古川へ出ていきました。浦谷のみならず遠田郡の東半分は同様な環境だったのです。う。桃生郡や牡鹿郡も同じ状況だったのではないですが、そのために石巻に中学校が新設されたという朗報は、一勢に石巻を目標とするようになったのでしようか。入学試験は可成り激しい競争だったのです。

入学に先立ち、母に連れられて校舎の見学に行きました。新築落成していましたが、諸設備や備品が整わなかったためでしょうか、入学試験は女学校の校舎で行われまして、担任の先生に付添っていただき、前日試験場を下見し、その夜は石巻の旅館に泊って試験に臨みました。3月初めの寒い日でしたが、控室は満員で熱気が立ち籠めていました。試験の結果には一抹の不安を覚えたものです。合格発表は先生が見に行っても下さいましたので、浦谷様でお帰りを待っていました。取れたアゲアゲ取れだアゲ」と大声で叫んで飛ぶように降りて来られました。入学式は新校舎で行われまして、講堂も扉もなく、柔道場が剣道場が式場でした。校長先生の式辞や米谷の祝辞の内に他では無い得ぬ中学校の良さが盛られていました。学校では、目に触れるもの何もかも新しい物づくめで、小学校の古い校舎で過ごした我々にはみな珍しいものはかりでした。汚さないようには、要さないようにと心掛けられたのです。校庭もまだ整備されず、大きい石が方々にころころ転がっていました。後に、機会あるごとに、先生も生徒も一緒に、校庭の隅に片寄せる作業をしました。懐かしいその頃の写真を同窓会名簿の表紙裏に載せて貰いました。懐かしいその頃の白鷺が2人買った制帽を買ったところ、徽章はまだ無いというのでした。開校後早速図案の募集があり、先生も生徒も真朝に取り組みました。校長先生の案の「石中」に決まったのですが、出来上がったのは2か月の位後でした。制服は、冬は黒か紺の木綿がサージ地で、夏は木綿の露降り、靴は革の短靴と決まっていた。制服は、夏服から着始めることとし、それ迄は各人の自由ということでした。しかし着て様々に袖口の和服に袴をつけて登校した、可愛い中学生の姿を想像して、いただけるでしょうか。

野口校長先生、白田先生、郡司先生、倉持先生、吉原先生にまた夢というものと先生に響けられた。同じように書いた者が3名いたそうですが、先生は名前を覚えていませんでした。俺も行くから君も行く、狭い日本に住み飽いたの、馬鹿の娘や、妻を娶らばお長け、見目麗しく情あり、で始まる「若き支那浪人の歌」が流行った時代です。大陸に憧れる少年の心情を纏った何かがあったのではないのでしょうか。年長の従兄からボートの良さや開かされ、何時とほなしにボートに憧れていました。偶々遊んで来た二高のクルーや商業学校の練習を羨ましく眺めたもので、或る日商業学校のクルーが、浦谷まで遊びに来てくれたのであります。よくも此幾迄と驚異の目を覚めたもので、

東京外語に進んでからボートに熱中し、隅田川で明け暮れしました。大倉善八郎翁が一代で作り上げた大会社に就職しました。たこと要吉語と中田翁が出来るといって、後で東洋法入の子会社に派遣され、馬鹿ながら商社の実兵として大陸を駆け巡ることになりました。ボートについては学校の先輩、後輩のみならず、ボートを通じての良き友に恵まれ幸せに思っています。東京だけに張って言えば、東京高師の強力選手だった同級生の三浦純一郎君、早稲田の主将の本間仁次郎君、明治の名選手だった林七郎君、外語の主将迎見和郎君など有名選手を輩出しました。しかしこのころ後に続く後輩が無く、限り限りです。外語に入ってモリモリ溜んでくられる後輩が現れるよう待望しております。

設立について 昭和61年2月東京商工会議所、金庫連(昭和62年3月銀行クラブ)に於いて、石巻商工会議所若生金部会頭により有志に対し石巻同窓会設立趣意書及び事業案の概要説明があり、出席者全員賛同を得て、七十七銀行東京支店長(当時)の石巻邦雄氏が設立準備委員長となり、石高、宮水、石高のOB各2名からなる委員会を設け、数回の検討会を重ねた結果、昭和63年1月28日神田の学士会館に於いて設立総会を開催するはごじとなつたのであります。出席者約70名、外に兼議院議員内海英男氏、石巻市長(当時)平塚直治郎氏が来賓として出席され、会長に生義義男氏が選出されたのであります。○現状について 当初、設立の趣意目的等が必ずしも明確ではなく、疑念を持たれた方もあったのであります。が、石巻商工会議所事務局に入れた幹事会に於ける度重なる審議検討会と、若生会頭、石巻市長及び石巻商工会議所、市役所関係者の熱心な対応と努力により、現在は其の全ほうが明確に浮かび上がったのであります。

伊藤紀顕(前出) さすらいの旅から15年ぶり、東京に戻ったのは、昨年の3月である。東京を振り出しに九州、東京、千葉、大阪、九州と走り歩いていたから、3度目の東京勤務である。東京の狭い、迎え入れた、そのときどきの双方の事情もあって、そのつど要するが、五十路を超え、しかも単身赴任、体力もいささか自信は別にして、静かな私生活を送れるものと、心のすみに淡い期待を抱いての赴任だった。その夢いままに見事に消えた。麗又中学の同級会がそもそのの始まりであった。時ならぬ大番に見舞われた2月、解散がよく利用する新宿の「樽」で、麗校になった学び舎をさかんなに、酒を酌み交わしたのだが、ほとんどの卒業生以来という顔触れ。髪とテンカ別れたもの、白くなったもの、すっかりおばさんになった乙女ら。はるかに過ぎし日の記憶をたどるのに苦労しているところへ、同級生の同級と名乗る2人の闖入者がいた。同席の友人をたすねて来た訳だが、「おれは野球部」を覚えていた。といわれても、出身中学もちがいが、クラスも別なのだから、こちらは確たる記憶はない。適当にあいづち打つ以外にないのである。この出合が、さきやかなわたしの夢を壊すとは、このときは夢にも思わなかった。

うさぎさんと、新宿にも春が感じられるある夜、同級生と何度目かの会合、酒の勢いに任せ「もし一軒いくべ」看板すれすれに飛び込んだ昔なじみの店。そのその扉をあけたところへ、ほろ酔いのお女が入って来た。ママの妹で歌舞伎町で店をだしているという「ひま」だから、店を開けてきたの、飲みに行こう。お女に誘われて断るわれら同級生はむんむん、もう、時間の観念はむんむん、年も離れた、いくべ、われわれの外に客はない。飲み放題、飲み放題、店じゅうたんでゴルフのバットの勝負、結局、電車の始発まで、遊んで帰った。

「わたしが誘ったのだから料金はいらないうえ、あ、そう、まあ、まあ、いや、いや、ただほど高いものは、ない、なぜならば、集まれば、ついで、その店に最後は足がむくのである。そして、「一番電車」の繰り返しののだ。最近では、店が懐かしい、近頃のすしやで、茶碗にさいころをいれて、さいの目を競う「ちんちんろりん」などで、遊んでいる。すしやのおやじを責めて、すし代をただにした不良中年、年をいうまでもなく、だれが見ても、あまり健康的な飲み方とはいえない。

石巻園人会について

伊妻富蔵(前出)

昭和61年2月東京商工会議所、金庫連(昭和62年3月銀行クラブ)に於いて、石巻商工会議所若生金部会頭により有志に対し石巻園人会の設立趣意書及び事業案の概要説明があり、出席者全員賛同を得て、七十七銀行東京支店長(当時)の石巻邦雄氏が設立準備委員長となり、石高、宮水、石高のOB各2名からなる委員会を設け、数回の検討会を重ねた結果、昭和63年1月28日神田の学士会館に於いて設立総会を開催するはごじとなつたのであります。出席者約70名、外に兼議院議員内海英男氏、石巻市長(当時)平塚直治郎氏が来賓として出席され、会長に生義義男氏が選出されたのであります。○現状について 当初、設立の趣意目的等が必ずしも明確ではなく、疑念を持たれた方もあったのであります。が、石巻商工会議所事務局に入れた幹事会に於ける度重なる審議検討会と、若生会頭、石巻市長及び石巻商工会議所、市役所関係者の熱心な対応と努力により、現在は其の全ほうが明確に浮かび上がったのであります。



新宿夜話

伊藤紀顕(前出)

さすらいの旅から15年ぶり、東京に戻ったのは、昨年の3月である。東京を振り出しに九州、東京、千葉、大阪、九州と走り歩いていたから、3度目の東京勤務である。東京の狭い、迎え入れた、そのときどきの双方の事情もあって、そのつど要するが、五十路を超え、しかも単身赴任、体力もいささか自信は別にして、静かな私生活を送れるものと、心のすみに淡い期待を抱いての赴任だった。その夢いままに見事に消えた。麗又中学の同級会がそもそのの始まりであった。時ならぬ大番に見舞われた2月、解散がよく利用する新宿の「樽」で、麗校になった学び舎をさかんなに、酒を酌み交わしたのだが、ほとんどの卒業生以来という顔触れ。髪とテンカ別れたもの、白くなったもの、すっかりおばさんになった乙女ら。はるかに過ぎし日の記憶をたどるのに苦労しているところへ、同級生の同級と名乗る2人の闖入者がいた。同席の友人をたすねて来た訳だが、「おれは野球部」を覚えていた。といわれても、出身中学もちがいが、クラスも別なのだから、こちらは確たる記憶はない。適当にあいづち打つ以外にないのである。この出合が、さきやかなわたしの夢を壊すとは、このときは夢にも思わなかった。

明大前で送るのに、分倍河原で目が覚めた。戻る電車は通勤ラッシュ。もうやめた。が、また朝だ。「一体、だれのせいじゃ」「あんだしやっ」。これでは静かな生活はとても無理だ。

んだげんどもしや。「はやく、うだわい。おんつあん」「あべとべいわいのっしや。酒っこ飲んで、話っして、うだこ、うだこ。やっば、なんだが、わかんねえけど、心がなごむのっしや。まだ、酒を酌み交わして一年に満たない友だけど、わたしにとって、友を会う新宿の夜は、ふるとさ、友のことも知れない。ければしい歌舞伎町のネオンも、北上川の星のまたたきに思える。んだら、一曲「北上夜曲」でもやっか。

愛してます！

ふるさと石巻

(市長選に立候補して)

立候補を表明した時「どのような選挙をやりますか？」と質問された。「公明選挙をやります」と答えたなら、「その政党から推薦を受けられたのですか？」ときたのでびびりました。

選挙の運動にはルールがある。しかしそのルールに従って

いては当選しないと言ふ事実（？）がある。3年前いや4年前から事前運動をしていたといふことは当選の大きな要因になる。飲み屋をやっている友人が、選挙がなくて選挙運動だけ続くといふのだがと言ふ。選挙が選挙で当選するだけの目的になり、多くは〇〇を作り出す。〇〇を充実しますなどの公約になる。マスコミもそれを求める。

立候補については、始めから結果は分かっていたようなものだが、本来の選挙の在り方を示してやろう、という少しのほせた気持ちもあった。

*

また選挙前に会った多くの方々の「今やっている選挙運動は良くない。二人だけ、どちらが当選しても石巻が良くなることはない」と目に見えている。お前さんどうかねの言葉が立候補する一つのきっかけにもなっている。

そして、現在住んでいる地域での街づくりや行政への係わりあいの経験から仕事を通じての「ふるさと」への思いの発露であった。

仕事をやっていく中で、「ふるさと」を意識することが多い。仕事上から石巻の道路が気に掛かる、そして石巻の都市計画が気に掛かる。

阿部典明 立候補

環境問題で国際会議に出席したり、エネルギーや環境について中国に行つて話をすると同時に石巻の環境が気に掛かる。

都市の比較資料を見れば、石巻の生産性が年々低下しているのが気に掛かる。下水道の普及率が全国でも下位の気が掛かる。

この下水道や道路、公園、環状など都市基盤の整備の遅れを取り戻せるのかと気に掛かる。地域復興で頑張っている古川市や名取市の名前を時々見聞きするときは、石巻はどうなっているのかと気に掛かる。

行政が進行する事はほとんど法律等によって決められたものである。そこに求められるのは、正確性、効率性、そして

サービスであろう。自治体自体で使える予算（収入）が少な（地域の産業・商業等の振興が盛んでない）と、自治体独自の事業が出来なくなる。だから政策の一つとして地域の振興の方策を示すことが大事であり必要である。

さらに現在は上下水道、道路、福祉、環境等公域的な事業が多くなってきているので、一つの自治体が、〇〇を作ります、〇〇を充実します、といったも困難、近隣自治体との調整があり、これがなかなか難しい。

本来行政の長の任務は地方議会本来の目的と同じように、いゆるゆる政治的な要請は少ないと考える。政治的な要請があるとすれば、地域の将来における事業についての計画とその調整においてと近隣自治体との関係においてである。

このことは現在地域振興で評判になつて地方自治体をみればわかる。

このようなことは、選挙期間中話しても聞いてもらえない。誰だれは何回家にきた、電話で何回頼まれた。知人の誰だれに頼まれた、仕事上の関係で、おわる。

選挙カーでの運動も名前の連呼で終始してしまうので、イライラは大きくなる。

石巻から出でいった人が今更なにを言うかと言ふことを聞くのが、それには何と答へたら良いのであろうか。

答へたは多い、人によつても違ふのでさらに多くなる。そしてどのように答へても充分答えきれないし、理解してもらえないのではないか。

しかし、「ふるさと」は「ふるさと」なのである。

そして「ふるさと」は「ふるさと」なのである。

鮎 陵 会 の あり 方 に 再 考 を

佐藤洋一 立候補

最近、世紀末のせいかわ、ソ連の崩壊から始まり戦後高度経済成長を続けた日本経済も、外部からのインパクトの影響からではなく内部的要因で正にバブル形を取捨するよう女不況に陥っています。下部構造たる経済が問題なら日本の政治（即ち上部構造）も全九スキャンダルを初め政治改革の大問題を抱えております。何やら新世紀に向けて私達の常識を越える全ての要請を求めているように思えるのは、私だけでなく諸々の論議に見えぬ通りであります。

さて本論。まずは私事で恐縮ですが、私が鮎 陵 会 支部に接し始めたのは、7、8年前で石巻個人会に参加して以来であります。その後理事にも選ばれ役員会に出席して参り、その頃は、親朋学閥生江先生にも寸暇乍らお会い出来ました。上京されて成功された先輩でそれまで知らなかった方々に触れることが出来た事は、思ひの外に素晴らしいものです。時々のお合は、恥かしい思いもあるものの親しく感じ、一種の頼もしい思いで語るのは、これも私に限らず皆の共通した思いでありましょう。

しかし、鮎 陵 会 の あり 方 は、これだけ長いのでしようか。一時生江先生臨臨の場で、全連帯方針を話し合った際、石巻への寄贈品、書財金の話が出た時に、石巻の汚名は親朋学閥のそれに比べて対症的であることが語られたもの、さて寄贈品等の実行となるが、学校側の意向も考え合わせる必要もありと

して、具体策としては、その後形を成していないものと思われ、ま、と言つてもその後3年開、私は、社名にて、スリランカ、コンゴに滞在しておりましたので事の結末を知りません。或いは、何らかの手立てがなされたのかも知れません。問題は、しかし、これら財政的なサポートで事足りたとして良いかと言つております。

開けば、後輩の幾人かは、成功した先輩に衝突にも就職の推薦依頼に駆け込んだりして迷惑をかけているケースもあるようですが、所謂同窓会の在り様は何らかの鮎 陵 カラを作つて行くことに在るとすれば、先輩と後輩のやりとり何らかの公けの接点を持つことが肝要ではないかと思つております。何等かのテーマを掲げ、先輩と後輩との間で、流行のディベート（討論）する等の案も一考に値するかも知れません。成功した先輩の苦言や時事解説等も、若者の興味津津たるものと思うが如何でしょうか。

こうした中で、鮎 陵 会 が、言わば「サロン」から脱出する機会が出てくるのでは無いでしょうか。私としては、今、故郷石巻の後輩達が何を志向しようとしているのか知り度くならず、場合によって上京して来ることの空しさを訴えたくありません。老いて来ている証左なのかも知れませんが、

私は、私事で恐縮ですが、私が鮎 陵 会 支部に接し始めたのは、7、8年前で石巻個人会に参加して以来であります。その後理事にも選ばれ役員会に出席して参り、その頃は、親朋学閥生江先生にも寸暇乍らお会い出来ました。上京されて成功された先輩でそれまで知らなかった方々に触れることが出来た事は、思ひの外に素晴らしいものです。時々のお合は、恥かしい思いもあるものの親しく感じ、一種の頼もしい思いで語るのは、これも私に限らず皆の共通した思いでありましょう。

一枚の色紙「今日無事」

小山 憲慶 立候補



私が、最も好きな言葉であり、最も大切にしている言葉「一枚の色紙」に書かれている因つづの文字の「今日無事」という言葉である。

私の30代後半は、ひたすら仕事に追われ、追い込まれ、精神的にも肉体的にも余裕のない毎日であった。朝の出勤時、駅のプラットフォームで、「今日も通勤電車に飛び込まないのか」と3か月もの間、悩みに悩んでいたある日、先輩から「死ぬんだら、死ぬ前に俺に相談しようよ。」の一言、一編先輩の顔を見て愕然として、同時に、私の仕事振りを見てくれる先輩がいたことを思うと逆に嬉しさが込みあげてきたことを思い出します。

又、やつと心の落ち着きを取り戻して平穩に過ごすようになった頃、私にとっては非常にかわいい2人の娘を、交通事故で一度に失う不幸に会い、寂しい思いをしていた。

そんな折り、妻がさりげなく差し出した一枚の色紙「今日無事」。これは、妻の小学校時代の恩師が、病で病床に伏していた時、死を目前にしながらも一日一日を大切に生きている思いを四文字で綴り、託してくれたものである。

この色紙を見つて以来、「仕事を仕事と思つて追い込まれる。仕事も遊びと思えば楽しい。仕事も遊びのうちに、遊びも仕事のうち」という心情を保持つと同時に、「人間いつ死ぬかわからない。生きていこうちは毎日を、全一所懸命の精神で頑張ろう。今日一日を無事過ごせたことに感謝しよう」という気持ちを持つようになった。今では、仕事がどんなに多くても遊びと思えば楽しくなるといふ気持ちで毎日を送っている。

仕事から、遠くなる事が多い日々であるが、帰宅して、家族一人一人の顔を見て、今日も無事に家族が過ごせたことを感謝しつつ、一枚の色紙「今日も無事」を見つ、安堵して眠りにつく私である。

勤務先 住友銀行より出向
親住友クレジットサービス 企画部

同輩の輪を広げよう

伊藤裕康 立候補



去る8月19日、私の叔父が大昭和製紙の常務をされている柴田（旧姓伊藤）晴夫（24回生）の義母が95歳の高齢で亡くなりその通夜に参列した。そのときかけつけてくれた叔父と同期の渡辺邦夫氏に執筆を依頼されて筆を取った次第である。通夜がとりもつ東京病院への投函となった。1972年に石巻を卒業して、上京し、上智大に4年、そしてロータリー国際奨学金を得て、米田アリンナ大学院に留学し、PhD（工学博士）を1982年に取得したが私の人生の快挙であった。ハーフタイムの研究助手しながら、苦難の私費留学であった。若い頃の寄

持つと同時に、「人間いつ死ぬかわからない。生きていこうちは毎日を、全一所懸命の精神で頑張ろう。今日一日を無事過ごせたことに感謝しよう」という気持ちを持つようになった。今では、仕事がどんなに多くても遊びと思えば楽しくなるといふ気持ちで毎日を送っている。

労は買ってでもしろとはよく言

近ごろの相談事情

鈴木雅芳 48歳生



私は、弁護士をしていますが、このような仕事をしていますと、様々な事件に出ています。このごろくに目立って増えているのが個人の自己破産の事件です。東京地方裁判所の破産部には引きも切らずに自己破産の申立人やその代理人が訪れています。ある弁護士会の相談所には朝から破産申立希望者が門前市を成しているとのこと。

近ごろの破産事件はクレジットカードを手帳に利用し、毎月の給料でカードの支払ができてなくなつてサラ金に走つたというケースが多いようです。支払いをするために借入れをするという悪循環に陥ると借金だけが雪ダルマ式に加え、気づいたとき

には既に自分の手に負えなくなつてしまっています。そこで弁護士に相談することになるのですが、毎月の返済額が支払能力を超えてしまつたという場合は、債権者にお願ひして借金を長期の分割返済にしてもらうか、自己破産の申立をするしかありません。破産というのは経済的破綻者であるということを公けに認定してもらつた制度なのですが、その借金も自己破産の申立が急増したのはこのような破産制度のメリットが広く知れ渡つたせいかもしれません。先日もある有名私立大卒の24歳の男性の相談を受けたのですが、その相談者の場合は借入額から見ても分割返済の方法も充分可能だったにも拘らず、その人は自己破産の道を自ら選んだのです。気軽に借りて気軽に返すというのでは全くおかしな風潮です。

解散の同意書にはそのようならばいいと思ひますが、

短信

米谷康雄 101歳生

新名簿有難くいただきました。新役員が決まり、大分がえつたように感じます。各位には御苦勞を煩わしますが何分共よろしくお願ひいたします。

成田 均 101歳生 勤務先が変わりました。物アイト建設 代表取締役 東京都渋谷区神山町7-18 電話03-3467-1317

桃野利吉 101歳生 御遠旅平成3年に死亡致しました。高橋達夫 91歳生 電話番号が下記に変わりました。048-768-4508

浅野正蔵 91歳生 5回生の名簿を水記のように訂正しておいて下さい。久保達雄 死亡。赤塚金次郎、加藤丹治は、だいたい引退につき勤務先抹消。高野悦は社長ではなく会長に、宜しく。

加藤丹治 91歳生 久保達夫(黒磯市編掛)は平成元年12月1日逝去につき抹消下され度。大田富夫 91歳生 北田靖新町郵便局長を退職しました。

今兼重郎 91歳生 前田会議員会事務局長を辞任致しました。念のため、阿部新七 111歳生 勤務先電話番号が誤っていますので次に訂正下さい。03-3443-3961

橋本徳男 113歳生 電話番号の局番が間違っていますので名簿の局番を(37)に訂正して下さい。福島治男 101歳生 今後とも宜しくお願いします。

福田稔三 101歳生 役員の皆様御苦勞様でございます。

堀井 毅 101歳生 高橋会長の重責、ご苦勞様でございます。「救心」を使う回数が増えないことをお祈りします。事務局の皆様、大変お世話になります。

佐々木伸 101歳生 御無沙汰申し上げて居ります。理事の皆様には御苦勞をおかけし深く感謝申し上げます。今後共宜しくお願ひ致します。

松川義一 101歳生 新役員による発足を祝い、益々の御発展をお祈り申し上げます。小生の近所に18回生の有村善夫君が居住して居ります。平20-01千葉県流山市松が丘5-1716-15 電話(0471)44-2881 6名待に欠落の為連絡します。佐々木隆一 101歳生 東京鰐陵会名簿ありがとうございます。

武内六郎 101歳生 住所が下記に変更されましたので訂正をお願い致します。静岡市中部1-43番地の1-401 電話054-228316389

加藤一郎 101歳生 次記の件お知らせ申し上げます。(1)名前が一郎となりました。(旧名 諸兄・家数番刊3・11・29) 今後一郎でお願いします。(ペンネーム) 浜 一郎を日本作協協会会員 浜 一郎として下さい。

堀石重一郎 101歳生 勤務先を次のように御訂正ください。常葉学園大学教育学部 電話054-263-1125

激動の昭和に生きた「証」を

昭和19年卒の旧石中生



昭和19年卒の旧石中生 労働鰐陵17会誌を出版

労働鰐陵17会誌を出版

石巻日日新聞で紹介された「新編十七会誌」

労働鰐陵17会誌を出版

Advertisement for KANSAIRYORI GINZA-IRAKA (佐藤信義 38回生) with branch locations and contact info.

Advertisement for Kawamura Kaisha (川村 長一 22回生) for packaging materials and mechanical equipment.

菅原 源(29回生) 名簿の内容についてお願いがござ...

松本 茂(29回生) 会長、事務局長さんの御苦勞に...

宮城 一郎(29回生) 名簿で勤務先名が違っていたま...

河東 正人(29回生) 勤務先社名変更 平成3年3月...

阿部 巖(29回生) いつも大変お世話さまです。

越後 康夫(29回生) 事務局の方々の御苦勞折り返し...

丁子 正芳(29回生) 新役員の方々も、事務局の方々...

阿部 志朗(29回生) 小生、勤務先の会社名が次記に...

三菱マテリアル株式会社

佐藤 允俊(29回生) 名簿有り難うございました。新...

小泉 晋愛(29回生) 住所が次記に変わっております...

石川 正雄(29回生) 名簿をいただきました。有難う...

佐々木 敏(29回生) 名簿の住所が間違っていました...

佐々木 亮(29回生) 今年の名簿では小生の勤務場所...

高橋 主税(29回生) 勤務先の変更をお願いします。

井上 英治(29回生) 平成4年12月まで、JICAの...

秋月 英美(29回生) ブラジル勤務より一時帰国して...

阿部 志朗(29回生) 住所が次記に変わっております...

狩野 菊次郎(29回生) 名簿拝受いたしました。お世話...

佐々木 文夫(29回生) 住所変更用品川区大井6-12...

三浦 孝(29回生) 山形へ転動しました。東京鰻陵...

岸野 宏四郎(29回生) 現勤務地東京港区西新橋1-15...

高橋 主税(29回生) 勤務先の変更をお願いします。

伏見 良雄(29回生) 「石中第28回生」となっていま...

阿部 和夫(29回生) 住所等の訂正をおねがいしま...

久道 嘉則(29回生) 勤務先 浦原町立浦原東小学校...

赤間 誠一(29回生) 平成元年7月1日付 異動...

高橋 秀鋭(29回生) 東京鰻陵会のご発展を祈念し...

阿部 孝男(29回生) 近海郵船K.K.の大塚カーフェリ...

豊島 侃(29回生) 私は平成元年8月31日で、ファ...

小野 信夫(29回生) 役員の皆様には、いつも大変御...

高橋 主税(29回生) 勤務先の変更をお願いします。

阿部 和夫(29回生) 住所等の訂正をおねがいしま...

久道 嘉則(29回生) 勤務先 浦原町立浦原東小学校...

赤間 誠一(29回生) 平成元年7月1日付 異動...

佐藤 允俊(29回生) 先日、34回生の杉山氏の御紹介...

御守の専門店 (株)三宝社

代表取締役 辻 純己(29回生) 15001 電話0433-2777

FOOD PACKAGE & MATERIALS SUPPLIER 包装資材 販促用品 株式会社 ジンパック

たことをお詫びいたします。開... 高橋 主税(29回生) 勤務先の変更をお願いします。

により会員名簿を送っていただきまして。早速送っていただき有難うございます。住所が違っていましたので次記の通りに御訂正をお願いします。

千野 03 茨城県東茨城郡内原町 5965 堀澤学園第二社宅 又、義弟41回生を東京鰐陵会名簿に入れておいてください。宜しくお願致します。

阿部 考郎 横浜市鶴見区豊岡町 14-5 清風荘
電話 045-573-1314

川名 喜久雄 27回生
吉田悦雄様 事務局長ご苦勞様でございます。小生、浦谷の川名廣雄の弟です。子供時代から、昔懐かにはかわいがっていただき感謝しております。先方の方々のお名前を目にして、つい、私的な通信になってしまいました。ついでに、長姉、美恵子は2年前に他界しました。なお、住所は大記の通りです。

千野 横濱市港北区日吉木町5-17-14

金子 賢 33回生
名簿に追加願います。(33回生) 奥田昭雄
埼玉県新座市石神2-12-6
電話 0484(77)5536

佐々木 繁樹 33回生
名簿の宛先に間違いがございます。訂正をお願い申し上げます。

千野 区名上宮前区名前全、案毎回、会よりの郵便物が宛先不明で戻されてくるように、その都度お電話をいただく正しい住所をお知らせ申上げてきましたが前記の様に訂正できれば幸いです。

内海 忠勝 34回生
住所変更(新) 東京都世田谷区 粘2-18-8 ヒラージュ 松原305
高橋 義典 34回生
勤務先は次のとおりです。
海上保安庁警備救護部参事官

木村 誠一 31回生
自宅電話 045-823-137
01勤務先(有) 木村誠一 一級建築士事務所 電話 045-845-7880

菅原 道也 31回生
名簿の勤務先は東京都千代田市 税務事務所となっておりますが、213年毎に事務所転勤なので現在の勤務先と異なることになりました。大回の勤務先は次のように記載をお願いします。東京市税務局

轟山 俊昭 35回生
名簿送付ありがとうございます。住所 埼玉県春日部市豊町3-12-11 自宅電話 048-1738-1947

勤務先 株式会社長崎観光 以上の通り訂正をお願いします。

村上 定三 35回生
住所(正) 茨城県高萩市島名2-388-4
(誤) 茨城県高萩市島名2-388-4
電話(番号) 0293-2388-4
電話(番号) 0293-236088
(誤) 23-6088
以上訂正願います。

阿部 国男 35回生
名簿、送付していただき本当に有り難うございました。理事、事務局の皆様御苦労に深く感謝申し上げます。

遠藤 武男 35回生
名簿をお送り下さり有り難うございます。勤務先がH3・4・10から、グリコ協同乳業(株) 総務部になりました。人事担当です。宜しくお願いたします。

今野 順一 35回生
名簿を見ましたが卒業生の名前を忘れてしまい、何かの間違いで送られて来たのかとおもいました。私は、「大谷地金」にはよく出席しておりますがその中には石高の卒業生もいらっしゃるようです。

菊地 三晴 35回生
平成2年11月、茨城県北相馬郡 守谷町南台7-9-9

谷屋 好伸 35回生
勤務先 五川税務署個人課税第3部門 総括税務査査官です。

田村 隆 40回生
住所が変更になりましたのでお知らせ致します。

杉並区下高井戸1-41-13-303

高橋 憲司 40回生
勤務先の名称が変わりました。(株) オフィス総研 電話 0462-34-7841

小坂 和久 40回生
約半年間、海外出張中で、4月30日に帰国のため御挨拶の遅れたいことをお詫びいたします。今後、種々の御連絡、東京鰐陵等宜しくお願いたします。事務局の皆様、御苦勞様でございます。

本間 修二 40回生
勤務先の名称が変更になりましたのでお知らせいたします。

田(一) (株) TBS映画社
田(二) (株) TBSビジョン 製作局番組制作部
電話 03(3505)7018

末水 隆一 40回生
今後の東京鰐陵会の発展をお祈りいたします。

中村 雅俊 40回生
名簿、有難うございました。今後とも宜しくお願いたします。

遠藤 健次 40回生
勤務先が変わりました。神奈川県横浜市教育委員会 電話 0467-77-1111

芳賀 静一 40回生
住所表示、電話番号が変わりました。〒201千代田市稲毛区轟町2-17-2-501
自宅電話 043-255-193
75 勤務先 江戸川税務署
阿部 考郎 40回生
勤務先変更願います。(株) 粹政

計 電話 03-3492-135
91

茂泉 裕美 35回生
1年前から住所変更していません。

千野 名古屋守山区小幡北山2-76-1-346-5-105

長沼 宏志 35回生
新住所へ郵送をお願いいたします。〒109-38山梨県中巨摩郡田宮町四井河原730
(旧世松水)

阿部 順市 35回生
住所が次記の通り変更になりましたので御連絡いたします。

栃木県下都賀郡園分寺町小金井2-14-1

清水 石功 35回生
住所変更しましたので登録の直しをお願致します。東京都板橋区小豆沢4-24-18サンマン ション小豆沢602号

藤原 英幸 35回生
住所変更 〒100東京都墨田区駒込3-12-3 パークハイツ駒込410

明石 和彦 35回生
住所変更 〒100浦安市鶴葉4-18-21 初穂ビル306号

藤原 宏志 35回生
住所変更 〒230神奈川県厚木市中依知80-2

富崎 桂一 50回生
住所変更しました。〒201-01神奈川県南足柄市狩野12-1
電話 0465-172-2349
(自宅) 0465-173-174
00(会社)

佐藤 健 30回生
住所表示が変わりましたので、宜しくお願致します。

千野 01千葉県鎌ヶ谷市北初宮11-13高津コーポ105号

対馬 晴 50回生
住所変更致しました。〒140品川区西大井3-16-25-204
荒川 裕光 50回生
住所変更 〒21-01市川市大真間

2-23-23パルクハイム202号

内海 俊治 35回生
平成2年7月に、仙台へ戻りました。東京に在職中は、大愛お世話になりました。

仙台市泉区黒松三丁目12-4ブレストーシ黒松401号 電話 022-275-3741

阿部 潤 35回生 副会長
本人はアメリカ留学中です。送って頂いた住所は3年前に転居してあります。前にも葉書でお知らせしましたが大家さんに大変迷惑かけますので、次記住所にお願致します。〒980宮城県石巻市門脇町三丁目4-23

高橋 章健 35回生
住所が変わりました。〒107 練馬区立野町6-1-1102号室 電話 03-599-16135

勤務先 成蹊学園 総務課

千葉 亮 35回生
勤務先の訂正をお願いいたします。

勤務先はKKアメックスではなくアメリカン・エキスプレス・インターナショナル・インコーポレイテッド日本支社です。

志摩 明 35回生
住所変更お願致します。

〒271千葉県船橋市夏見台1-8 住友商事夏見荘5-22 電話 0474-3015417

●前記情報を掲載した方のほかに、以下の方々から名簿代・事務局費の二倍力をいただきました。ありがとうございます。

1回生
2回生
3回生
4回生
5回生
6回生
7回生
8回生
千原 英一 松野 平

21世紀に向け **WE'LL BE THERE** 大輪の花を咲かせます。

Clean Energy **株式会社 クレックス**

代表取締役会長 平山 貞夫 (27回生)
副会長 田村 誠一 (27回生)

●人材募集 ●全力投球する若手生・知人をご紹介ください。

トーチカガス株式会社 金野 聡 (27回生) 伊勢 明夫 (26回生) 金野 秀規 (26回生)
宮城ガス株式会社 荒川 裕光 (27回生) 宮城 啓 (27回生)

札幌ガス株式会社 高橋 章健 (27回生)

本社 / 千葉県市川区加曾利町890番地 電話 043(234)211111
支店 / 岩手県 / 千葉 / 神奈川 / 埼玉 / 茨城 / 栃木 / 群馬 / 東京都 / 山梨 / 新潟 / 富山 / 石川 / 福井 / 岐阜 / 愛知 / 三重 / 滋賀 / 京都 / 大阪 / 和歌山 / 奈良 / 徳島 / 香川 / 岡山 / 広島 / 山口 / 福岡 / 佐賀 / 熊本 / 大分 / 鹿児島 / 沖縄